

様式 1

県立小瀬高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和8年度）

学校の教育目標

- ・高い授業力を基に、生徒の基礎学力の定着と向上をはかり、自ら成長しようとする意思をもたせる。
- ・目的に応じて ICT を活用することで、教職員の働き方を改善し、生徒の学びの充実を図る。
- ・「総合的な探究の時間」を中心に各教科で体験的な学び・探究的な学びを充実させる。
- ・個々の生徒に応じた支援を充実させ、多様な生徒の進路希望を 100%実現させる。
- ・あいさつを励行し、規範意識を醸成する。
- ・生徒会や部活動の自主的な運営を支援し、主体的に生きる力を育成する。
- ・明峰中学校と新たな中高連携を模索し、地域の子どもを育み、地域と共にある学校づくりを推進する。
- ・情報発信・広報を積極的かつ効果的に行い、本校の認知度を高め、志願者確保につなげる。

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定と自己調整を行い、自らの幸せに向かって歩める。 ・考えを伝え、相手を受け入れる対話を通じて、他者と協働できる。 ・社会課題への理解を深めて見通しを持ち、飽くなき挑戦を続けられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己を理解し、自身の興味関心に基づいた課題を設定する。 ・考えを伝え、相手を受け入れる対話を通じ、多様な他者と協働する。 ・社会課題への理解を深め、問いや仮説を持って解決に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・画一的な指導計画をスモールステップに基づく段階的な指導計画へと再構築する。 ・生徒個々の教育的ニーズや発達段階にきめ細かく対応した学習活動を企画・立案する。

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・自己理解のためのワークショップ ・自己表現や他者理解のための演劇ワークショップ・インプロ ・身近な課題や社会のニュースについて考える講話や外部講師との交流、SDGs カードゲームなど 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で活動する個人、常陸大宮市議会議員、常陸大宮市職員等 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を大切にする ・他者とつながる ・地域・社会に関わる
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で活動する方を訪問するフィールドワーク ・自分の興味関心から探究課題を設定し、インタビューや実験などオリジナルデータをとるためのアクションを実施 ・他校生と定期的にオンラインで交流し、探究の進捗報告や情報交換を行う。（学校横断型オンライン探究） ・スライドにまとめて成果を発表、報告書作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で活動する個人、認定 NPO 法人カタリバ(学校横断型オンライン探究)、その他各生徒の探究課題に則して様々な方に個別にご協力をいただきながら実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を大切にする ・他者とつながる ・地域・社会に関わる
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味関心を深めた2年間の活動を参考に、生き方や職業について考え、進路選択につなげる 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路関係の講演会や学習会、社会人マナー講座など 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を大切にする ・他者とつながる ・地域・社会に関わる